

(第2号様式)

普天間第2029号
令和8年2月27日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立普天間高等学校
校長 阿波連 守
(公印省略)

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	令和7年6月27日	場所	普天間高校小会議室	出席状況	学校評議員4名、職員6名
第2回	日時	令和7年11月21日	場所	普天間高校小会議室	出席状況	学校評議員3名、職員6名
第3回	日時	令和8年2月26日	場所	普天間高校小会議室	出席状況	学校評議員4名、職員6名

2 学校評議員に求めた事項

- (1)学校経営方針
- (2)学籍・学習状況・学校環境等
- (3)進路指導方針
- (4)生徒指導方針
- (5)救急対応・感染症 等

3 学校評議員の意見

- (1)「文武両道」を基盤にした取組が、確かな成果を生んでいる。生徒の活躍や保護者・地域からの信頼につながっている。
- (2)教員の取組が進路決定率や国公立大学合格者数の増加に反映されている。
- (3)多様化する社会に対応できる生徒の育成を継続してほしい。
- (4)保護者連絡ツール(スクール連絡ツール等)を活用し続けてほしい。
- (5)基本的な生活習慣の徹底は学習活動の充実にもつながる。継続して指導してほしい。
- (6)今後も感染症対策を徹底し、教育活動を充実させてほしい。
- (7)校舎改築により動線が複雑になっているため、安全面の配慮をより一層お願いしたい。

4 学校運営に反映した事項

- (1)生徒の自律的学習習慣の確立(ドリームノート活用)。
- (2)働き方改革の推進(学校行事・取組の精選 等)。
- (3)時代に応じた校則見直しの実施(生徒・保護者代表を交えた協議)。

5 課題その他

- (1)自主学習のさらなる充実(課題提供方法の工夫等)。
- (2)働き方改革の継続(業務削減等の工夫・研究)。
- (3)校舎改築に伴う部活動の効率的運営(グラウンド・テニスコート使用部活動等)